



学校祭に向けた練習が始まっています

10月15日(木)開催の学校祭に向け、午後の体育的行事の中で行う大縄跳び、全員リレーの練習が始まっています。これまで体育祭で取り組んできた全員が一斉に跳ぶ大縄跳びから、一人一人が順番に縄を飛び越し、連続した回数を競う大縄跳びへと変更するなど、できる限り密を避けるための工夫を行いながら練習に取り組んでいます。

体育祭「心ひとつに」がんばりましょう			
	1組	2組	3組
クラスリレー			
縄跳び	36	236	68
縄跳び3分			
学年種目			
最後まで「あきらめない」 『工夫』と『努力』をする 仲間に声をかける			

失敗した友達を励ましたり、応援したり、成功した友達に拍手をしたり、連続した回数が途切れても、クラスのみんなが笑顔で挑戦を続ける姿に、見ている方も楽しくなってきました。

これは、ある学年の廊下に貼り出されたものです。練習が始まったばかりということで、縄跳びについて、時間は無制限で連続して跳んだ回数だけが記入されています。気が遠くなるような数字が記入されていますが、本番は3分間という時間制限の中での連続回数です。どの学級にも1位となる可能性があります。一致団結して練習を続ける中で、お互いの身体的距離(フィジカルディスタンス)を保ちながらも、友達とのきずなを深めていってほしいと思います。



三重県立高等学校案内 Rainbow Message 2021



新型コロナウイルス感染症への対応により、予定されていた各高等学校の体験入学やオープンスクールの中止が相次ぎ、3年生の皆さんにとっては、限られた情報の中での進路選択となっています。体験入学が再開されたり、学校の紹介ビデオが作成されたり、高校の取り組みも始まっています。いろいろな制約がある時だからこそ、与えられた機会を大切にし、自ら積極的に情報収集する姿勢が必要です。おそらく「不安なことは一つもない」という人はいないと思います。それぞれが悩みや不安を抱えて生活をしています。一人で抱え込まず、おうちの方や先生にぜひ相談してください。

受験勉強をする中で、思うようにいかないこともあるかもしれません。でも、目標や夢に向かって前向きに頑張る皆さんを、私たちは皆さんの味方として応援しています。

標題の「レインボーメッセージ2021」は、3年生なら知っている人も多いと思います。中学生の皆さんが、それぞれの県立高等学校の特色を十分知ったうえで、自分に適した高等学校を見つけることができるようにと考えて三重県教育委員会が作成したホームページです。

このホームページの中では、57校(分校1校を含む)の三重県立高等学校について、全日制・定時制・通信制の3つの課程別、「普通科」「専門学科」「総合学科」などの学科別に紹介しているほか、キーワードや、地域、

高等学校説明会について

10月30日(金)、11月2日(月)に県立高等学校、私立高等学校等の先生に来ていただき、説明会を実施します。

例年、1・2年生の保護者の皆様にも、参加のご案内をさせていただいてありますが、本年度については、新型コロナウイルス感染症への対応として、3年生の生徒、保護者の皆さんのみの参加とさせていただきます。なお、本年度に限り、了解を得られた高等学校については、説明会の様子を、後日本校のホームページに掲載させていただきます。掲載期間等については改めてお知らせしますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

学科で検索できるようになっています。また、各学校に質問するコーナーも設けられています。1、2年生の皆さんにとっても、これからの進路選択の資料としてぜひ活用してみてください。

ウィーラー選手の「Good Job!」

ウィーラー選手は、今シーズンはじめまで東北楽天ゴールデンイーグルスに所属していた野球選手です。多くの人に親しまれるキャラクターで、イーグルスファンから愛される人気者でした。しかし6月に突如、読売ジャイアンツの池田駿選手とのトレードが発表され、イーグルスファンから惜しまれながらの移籍となりました。

そんなウィーラー選手、移籍したジャイアンツでも相変わらずの明るいキャラクターで多くの人から慕われ、1年目から注目を浴びているようです。



そして、ウィーラー選手の「Good job」という言葉が話題になっています。テレビ電話でニコニコと楽しげにやり取りする様子も印象的で、アナウンサーからは、ウィーラー選手が試合中にデッドボールを受けた際、相手投手を気遣ってなのか、サムズアップ（親指を立てる仕草）をして「グッジョブ!」とやってみせたシーンについての質問がありました。それまでの紹介が、ウィーラー選手がいかに優しく他人を気遣っているのかという内容だったため、「デッドボールを受けても怒らないの?」という趣旨の質問でした。それについて、ウィーラー選手はこんなふうに答えていました。

ウィーラー選手：「あのとき、実は怒ってたんだよ。」

アナウンサー：「えー、そうなんですか？じゃあ、なんで笑顔で『グッジョブ!』と言ったんですか?」

ウィーラー選手：「私は、怒りを周囲の人には見せない。ネガティブな発想（ものごとを悪い方向に考えること）は人の力を奪うから！だから、僕はポジティブにもものごとを考えるようにしているんだ。」

この時のウィーラー選手の笑顔からは、「怒りを表に出すと、自分はもちろん、周りにいる人の前向きな力も奪ってしまう。同じチームの仲間だけじゃない。相手チームの力も、観客席にいるファンの力も奪ってしまう！私は、この球場にいる全員で野球を楽しみたいんだ!」という思いが伝わってきました。

以前にも紹介した「7つの習慣」という本の中では、「自分の気分は、自分が主体的に決める!」というように書かれています。自分ではどうにもできない運・不運に惑わされたり、相手の言動に勝手に反応したりして、自分の心を乱してしまうことほどつまらないことはないという意味です。ウィーラー選手はさらに、「自分の気分は、自分のために、そして、自分の周囲にいる人のために、自分が決める!」と教えてくれたように思います。

豆知識：親指を立てるサムズアップの仕草は、アメリカなどでは「Good!」という肯定の意味で使われますが、一部の国では、相手を侮辱する意味にとられることがあるので、注意が必要です。

♪～給食英語

6月から始まった「給食英語」も、回を重ねて、この金曜日で第13回を迎えました。昇降口（1年生の靴箱のところ）には、これまで放送した一言フレーズが掲示されています。階段に貼り出された英単語など、毎日の生活の中で、ほんの少し意識をすることで、知識を積み上げていくことも可能です。



毎日のお知らせや、子どもたちの学校での様子をホームページに掲載していますのでご覧ください。 ホームページアドレス <http://ednet.res-edu.ed.jp/c-minamigaoka/>

